

工学部建築学科

学位（教育）プログラム名：建築学

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

建築学科は、美しく、快適かつ安全で、豊かな建築空間・都市空間を創造し、社会的・技術的ニーズに適切に応えられる建築技術者を育てることを目標とします。そのために教育課程では、人文社会科学や数学、物理などの基礎的な教養を深めた上で、[構造・材料][環境・設備][歴史・意匠][計画・設計]の四分野において建築技術者に求められる幅広い総合的な知識を習得するとともに、学生の個性と将来目標に合わせて高度で実践的な専門能力を身に付けられるようになっていきます。4年次の卒業計画を含む高次の専門科目では最新の研究成果を取り入れ、地域と連携しながら、社会の変化や技術の進化に対応する教育を目指しています。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修しており、工学を学ぶに十分な基礎学力を有している人

● 技能

学習や課外活動から得た経験を踏まえて、自らの視点で物事を順序立てて説明することができる人

● 態度・志向性

建築学に関する高度な専門知識と倫理観を身に付けた建築技術者になることへの夢を持ち、専門知識を社会のために積極的に活用したいと考えている人

● その他能力・資質

自己研鑽により、英語の資格を取得した人やスポーツ活動・文化活動等で顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

建築学科は、技術者として社会で活躍する目標を抱き、学びや諸活動の中で挑戦し続ける意欲あふれる人材や、多様な学びの背景の中で様々な能力を有する人材を国内外から広く受け入れます。

そのために、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた能力、資質、学ぶ意欲などを、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。